



花城 清文 議員

医療費現物給付、 高校・大学卒業まで 支援してはどうか

答 高校・大学生まで考えていない

問 今の制度は会社の社長や医者等、高額所得者も給付を受けられる。所得制限を設けた改正をし、その財源で困窮世帯の高校、大学卒業まで支援してはどうか。

副町長 疾病の早期発見・治療を目的とし全ての子どもが平等に医療を受けられる環境を整えるべき。高校・大学までは考えていない。

北丘小の体育館補修

問 北丘小学校体育館の屋根の補修の件に関し平成25年3月に質問した。町長は調査しペンキを塗り替えると答弁された。だが、体育館の屋根は赤さびたままである。教育施設であり雨漏りしてからでは遅い。どうするのか。

教育長 再整備の計画はない



北丘小の様子 左側の奥が体育館

津嘉山小、北丘小の 生徒増への対策を問う

問 津嘉山小学校の分離新設に対し平成23年3月に質問した。町長は区画整理後も大丈夫、分離新設は考えていないと答弁された。再度問う。土地区画整理後の見込みと今後の施設整備はどうするか。また、北丘小学校も生徒が増えている。それはどうするか。一方、小学校では児童生徒が増える学校と増えない学校がある。校区の見直しはどうか。

副町長 津嘉山小学校は平成32年に1000人余を予想している。これに伴い教室の増築、校区の変更、分離新設も含め検討する。北丘小学校も930人余を予想しているが現行の施設で対応できる。

南風原中学校、南星中学校 の生徒増への対応を問う

問 両校とも生徒増である。しかし学校敷地は狭く校舎を新築するには厳しい。そのため分離新設を含め学校再配置を調査する必要がある。調査委員会を立ち上げてはどうか。

副町長 平成34年度で南風原中学校814人、南星中学校で640人を予想している。両校とも現在の施設で対応できる。調査委員会の設置は考えていない。

こんな質問もしました

○南斎場の構成市民、町民の優先利用を